

6. アンケート地区別分析項目

TU130121

6-5.横須賀 地区親の会 会員アンケート結果分析項目

①アンケート回収状況(アンケート属性、件数データ集計結果)

1)回収率

回答件数	38 件
総発行数	59 件
回収率	64.4 %

年齢構成

年齢	人数	男	女
3	1		1
5	1		1
8	1	1	
9	1	1	
12・13	0		
14	1	1	
15	2	2	
18	1	1	
19	1	1	
22	2	2	
23	1	1	
24	1	1	
26	1	1	
28	1	1	
31	2	2	
32	1	1	
33	1		1
34	4	3	1
35	6	6	
36	2	2	
37	4	3	1
38	3	2	1
合計	38	32	6

2) 日中活動の場

	件数
13 障害児通園施設	2 名
21 通常級	0 名
22 小中特別支援学級	2 名
23 特別支援/養護学校	1 名
34 通信制高校	1 名
35 特別支援/養護学校	1 名
51 通所福祉施設	26 名
61 普通企業	1 名
72 その他	2 名
回答なし	2 名
合計	38 名

3) 障害者手帳の状況

療育手帳	A1	14 名
	A2	9 名
	B1	8 名
	B2	3 名
	B3	0 (神奈川判定B2)
精神	2級	2 名
精神	3級	0 名
	無し	2 名
	合計	38 名

4) 記入者

1 本人	0 名
2 家族	38 名
合計	38 名

5) 住んでいる所

1 自宅	31 名
3 GH	6 名
4 入所	0 名
5 その他	1 名
合計	38 名

2 総回答件数状況

1) NO	質問項目	○良かった事	●困った事	20 望む事	30:合理的配慮	合計件数	%
NO1	療育・教育	20	39	14	9	60	7.3
NO2	障害児支援	16	29	11	4	12	1.5
NO3-1	働く(一般就労)	3	4	3	2	38	4.6
NO3-2	働く(福祉就労)	19	10	7	2	71	8.6
No4	医療	18	32	14	7	19	2.3
NO50	警察や交番・司法	5	4	5	5	37	4.5
NO6-1	生活支援(店舗等)	19	10	6	2	22	2.7
NO6-2	生活支援(公共交通機関)	7	7	5	3	19	2.3
NO6-3	生活支援(消費生活等)	3	11	3	2	28	3.4
NO7	生活(住まい)	9	11	5	3	21	2.5
NO8	救急・消防・災害	4	6	6	5	11	1.3
NO9	政治参加	3	4	1	3	34	4.1
NO10	社会参加	14	11	5	4	454	55.0
	合計	140	178	85	51	826	100

検算 454

2) 自由記入

NO	質問項目	件数
10	困った事	2
20	助かった事、親切だった事	0
30	アンケートへの感想、意見	0
40	会への要望、意見	1
50	その他	5
	合計	8

NO1 療育・教育

- ・早期発見診断後にうまく療育につながらない例が多い
- ・地区の特徴として、特別支援教育総合研究所につながった会員は、よかったという意見が多い
- ・教育に対しては不満が多い。特に教師の専門性の不足
- ・良い教員、保育者に恵まれたという意見もあった。

(望む事として) 個別の指導、専門性、関係者の連携の充実を望む声が多かった。

(合理的配慮) 一人ひとりに合わせた個別指導計画の作成、実施

NO2 障害児支援

- ・検診時の対応への不満、検診後のフォローのない事への不満が多い。
- ・地域の幼稚園、デイサービス等の障害理解への不満もある。
- ・習い事は、よいところに巡り合えたケースも多い。
- ・ヘルパー利用など、緊急時の問題はありますが、現在では解決している支援も多い。
- ・習い事はスイミング・YMCA・公文など、対応してくれる所もある。

(望む事として) 専門性のある個別支援と兄弟時への支援
緊急時の対応

(合理的配慮) 社会的資源の情報伝達
個別支援計画の作成

NO3-1 働く(会社などの一般就労)

- ・就労したいが出来ないことが多い。
- ・職場とジョブコーチ等、周りのサポートが必要

(望む事として) さらなる関係機関の連携と現場での支援へのサポート

(合理的配慮) 教育時の職業アセスメント

NO3-2 働く(福祉的就労・施設・作業所など)

- ・施設・作業所など、地区の特徴として、極め細かい支援を受けられている事例が多い。
- ・施設によって、支援に不満がある。

(望む事として) 障害特性に沿ったその人への支援を望む。

(合理的配慮) 通所先等、状態に合わせて柔軟な対応

NO4 医療

- ・理解があり、障害特性に応じた配慮をしてくれるところと、無理解による診断拒否もあり、差が大きい
- ・待てない、検査が出来ないという事例が多い

(望む事として) 医療従事者は自閉症を理解し、対応してほしい。

(合理的配慮) 障害特性に合った診察方法の工夫。視覚的配慮など構造化。

NO5 警察や交番・司法

- ・理解や対応が、大丈夫と言ってもらえたよい例と自閉症を知らないような例がある。
- ・上申書を書くだけの対応で終わる。

(望む事として) 自閉症の特性をわかっていて、解決に向けた対応を望む。

(合理的配慮) 地域の居住者の把握、障害理解、見守り。
理解者の立ち会いや 特性に応じた対応。

NO6-1 生活支援(店舗・レジャー施設・余暇の場)

- ・店員さんの対応の良い例が多かった。
- ・注意された事例や、トラブルの事例も見られる。
- ・外出、外食など、余暇を楽しめない人もいる。

(望む事として) 障害理解と対応の工夫

(合理的配慮) 地域の居住者の把握、障害理解、見守り。

NO6-2 生活支援(公共交通機関)

- ・駅員さんの対応は、障害を理解して配慮してくれるなどよい事例があった。
- ・本人の特性やこだわりでの困難が多い。
- ・周囲の理解、無理解ともにあった。

(望む事として) 緊急時の適切な対応。障害を理解した対応。
(合理的配慮) 本人の障害、能力に合わせた対応
駅員の適切な配置、優先席の利用表示

NO6-3 生活支援(消費生活・情報アクセス・コミュニケーション保障)

- ・宗教に関する困った事例が多い。
- ・行政手続きについては、丁寧な対応などよい事例、あちこち回されたなど悪い事例ともにあった。

(望む事として) 本人支援の充実
(合理的配慮) 成年後見制度の利用、分かり易い言葉、自己決定支援

NO7 生活(住まい)

- ・ケアホーム用の住宅の確保が難しい。
- ・寮での同居者や隣とのトラブル、自宅の仕様等の問題があった。

(望む事として) グループホームの体験の場や、緊急一時利用の場がほしい
支援者や相談できる人など、人的資源の確保

NO8 救急・消防・災害

- ・災害時要援護者プランに登録した後の、進展がない事例と、支援者が決まった良い事例とがあった。
- ・災害時や災害時避難場所が不安。訓練にも参加しづらい。

(望む事として) 地域での避難訓練、災害への準備、支援者
災害時要援護者プランの実施、素早い公助
(合理的配慮) 福祉避難所の設置。支援物資の配布システム構築。

NO9 政治参加

- ・投票所では、対応が良い事例があるが、本人のこだわりで難しい事例もある。

(望む事として) 記入するところにも写真がほしい
(合理的配慮) 本人が、理解選択できるための情報提供

NO10 社会参加(地域、自治会、民生委員など)

- ・地域、ご近所が、好意的に受け入れてくれている事例が多い。
- ・一方、奇異な目で見られたり、迷惑がられている事例もあった。
- ・作品展は障害理解のために参加している。

(望む事として) 積極的な働きかけを望む。
(合理的配慮) 障害者のいることを認識し、参加できる工夫

自由記入欄

様々な年代、様々な場面でのそれぞれの思いがつつられている。

全体としてのコメント

地区の特徴が出ている回答が多かった。 障害を理解してもらっただけで、解決できることも多く、受け入れ側の気持ちが大切であると感じた。反面、専門性が要求される機関、人材に対しては、より一層の専門性の確保が望まれる。現在の会活動を進める必要性を感じる事が出来た。

以上